

公益社団法人 諫早市シルバー人材センター

のんのこ

第85号

公益社団法人 諫早市シルバー人材センター

〒854-0045 諫早市新道町948

電話 (0957) 24-5183

<会員数 426名 男 316名 女 110名>
(令和7年8月31日現在)



女夫木の犬又杉

定時総会挨拶



理事長

西原 直之

会員の皆様におかれましては、日頃から諫早市シルバー人材センター運営にご尽力をいただき心より感謝を申し上げます。

また、当センターの事業運営に対し、市当局をはじめ関係機関、関係団体の皆様方には、多大のご支援ご協力をいただき、大変有難く心からお礼を申し上げます。

諫早市は、本年3月1日、平成の大合併により、市政施行20周年の記念すべき年を迎えました。

政府が進める地方分権の推進と市町村の行政基盤の強化が目的であり、全国の市町村数は約半分になったと聞いております。

当センターにおきましても、同年4月1日、旧1市5町が合併し、諫早市、小長井町、西彼中央の3つのセンター

も一つに集約されております。

合併後は、職群班での就業はもとより、会員同好会、互助会活動等におきましても、地域の枠を超えて会員の皆様が一丸となり、センターを盛り立てて頂いております。

今年度は、記念すべき平成17年度に入会された20年継続会員11名、平成27年度に入会された10年継続会員25名、役員表彰が4名の皆様です。

また、地区の褒章は11の地域班が表彰されております。表彰を受けられた方々の長年にわたる、ご功績に感謝いたしますとともに、今後も当センターの発展にご尽力いただきますようお願いを申し上げます。

令和6年度の事業実績につきましましては、受注件数が2115件で、493件の減、請負金額は、約1億8千9百90万円、約103万円の減となっております。

令和6年度末現在の会員数は409人と令和5年度と同数となりましたが、会員増に

はあと一歩及びませんでした。

10月28日には、役員有志で大久保市長様、南条市議会議長様を訪問し、「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」をお渡し、力強い支援のお言葉を頂いております。

市長様、議長様におかれましては大変ご多忙の中に、誠に有難うございました。「安全就業」は、最重要課題であります。

みなで守ろう「安全心得10力条」を全会員に配布し、

安全意識の徹底を図っておりますが、災害ゼロには至っておりません。

本年度の事故状況につきましては、傷害事故が10件、賠償事故は、5件となっております。

本年度も家を出てから帰るまで、徹底した安全意識のもと事故防止に努めて頂くよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方のご健康ご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶といたします。



定時総会の様子

市長挨拶



諫早市長
大久保 潔重

諫早市シルバー人材センターの皆様方には、日頃から日常業務をはじめ、各種ボランティア活動や社会参加活動を通じて安全・安心な地域社会づくりにも多大なる御貢献をいただいておりますとともに、市政の発展に御理解と御協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、我が国の高齢者人口は増加を続ける中、本市における令和7年8月1日現在の高齢化率は31.7%となっております。超高齢社会の中にある今日、貴センターにおかれましては、高齢者の就業機会の確保はもとより、会員の皆様方の社会参加、活力ある地域づくりに御尽力いただいているところでございます。

現在の諫早市は、新たな雇用の場の創出と若者定着促進策として整備しておりました南諫早産業団地は分譲開始から約3年で完売したため、その近隣地に新たな産業団地として

〔仮称〕諫早平山産業団地〕の整備を今年度から本格的に進めるところでございます。

更に、長野町の大型商業施設の工事も本格的に始まり、本市における人の流れや企業活動はますます活性化していくものと確信しております。

このようなことから、今後、諫早市では多くの雇用が発生すると考えております。貴センターにおかれましては人手不足の分野をはじめとして新たな就業機会の確保への取り組みをお願いいたします。市といたしましても、貴センターの安定的な運営、また会員皆様の就業機会の確保と貴センターの活動により高齢者の社会活動への参加を促進し、生きがいと活力ある地域社会を築くためにも、引き続き、貴センターを支援し、私が目指す郷土の近未来像「来てよし、住んでよし、育ててよし！あなたのまち・諫早!!」の実現に向けて、様々な政策に取り組んでまいりたいと考えております。

結びになりますが、諫早市シルバー人材センターの今後益々の御発展と会員皆様の御健勝、御多幸を祈念し挨拶といたします。



◎令和七年 役員名簿

| | |
|-------|-------|
| 理事 | 西原直之 |
| 副理事長 | 原直義 |
| 常務理事 | 竹市保彦 |
| 理事 | 川良やよい |
| 理事 | 東川義範 |
| 理事 | 坂本三枝子 |
| 理事 | 下村清敏 |
| 理事 | 浅田益代 |
| 理事 | 山永薫 |
| 理事 | 一ノ瀬一成 |
| 理事 | 西尾正弘 |
| 理事(新) | 西村暢彦 |
| 監事(新) | 田中伸一 |
| 監事 | 古野則光 |

◎退任

| | |
|-----|------|
| 前理事 | 高木紀之 |
| 前監事 | 北島淳二 |

「シルバー人材センター事業 普及啓発促進月間」

一、目 的

シルバー人材センターが果たすべき役割が益々重要になってきている中で、シルバー人材センター事業の社会的意義、活動内容を広く地域住民、行政機関等に理解をしていただくとともに、高齢者のセンター加入の働きかけ及び就業拡大に向け、理解と協力を得ることが必要となっております。

そこで今年度も、全シ協、県シ連合と連携しながら、「**シルバーの日**」を設定し、事業拡大・新規会員増に向け運動を展開し普及啓発活動を推進していきます。

二、実施期間

令和7年10月1日(水)～10月31日(金)まで

「シルバーの日」10月18日(土)

三、活 動

「シルバーの日」を中心に行う活動

①役員による諫早市長、諫早市議会議長へのシルバー事業に対する支援要請活動の実施

月間を通じた事業活動

- ①会員増強と就業機会拡大のための有機的な運動の展開
- 会員一人ひとりによる一・一運動の実施
- エフエムいさはやへの会員出演によるシルバーのPR活動
- 機関誌「のんこの」の発行
- ホームページによるPR活動
- ②安全就業運動の展開
- 安全対策委員による就業先への巡回活動による安全指導の実践
- ③シルバー人材センター事業への市民への理解と浸透
- 各地区の区長を中心に、各地区の公共施設においてボランティア活動を地区ごとに計画し、実施する。
- 広報対策委員によるながさきピース文化祭期間中のチラシ配布
- 会員互助会主催の「会員作品展」を通して、市民へのPR活動を行う。

県下普及啓発統一スローガン

シルバーに、任せて安心、生き生きライフ

会員の広場

「未来へ」前向きな動き次世代へ



真津山地区第一町 田 博行

一 務めで家族同伴千歳へ十年余り
地区住民の方々との出逢いふれあいで
心温まることができました
また色々な体験させてもらえることに恵まれた
その中で十勝登山で稜線での高山植物の種々の花々、
生え松など色彩やかなことに心満たされた

二 各地転々十年余り経て
今の地に落ち着くことができ
根をおろしつつあり
それなりの楽しみとしてやらせてもらい
生かされて・・・
心満たされつつあります

三 縁えて緑化班へ
仲間の方々から 草花などとの
ふれあいでエネルギーを得て前向きな歩み
「未来」次世代へ受け継がれ
シルバー栄えあれ・・・と
心身の健康に勝るものなし
ゆるやかに前へ・・・
ありがとうございます 感謝です



イチハツ

能登への想いを短歌に込めて



真津山地区第一 馬渡 壽人

満開の被災地桜くぐり抜け

「のと鉄道」の夢走り出す

六十五にして始めた短歌は、図書館の短歌の集いに誘われたのがきっかけでした。

毎年一月に宮中で厳かに行われる歌会始は、長い歴史に培われた素晴らしい短歌の舞いであります。能登地震を目の当たりにして、何か元気づけられる短歌を出してみようと、初めて「夢」のお題に想いの数を短歌にこめました。

昨年の師走に、03の見知らぬ電話が何回かありました。誰か受話器を取っていませんでした。たまたま私が出ましたら、宮内庁から短歌の確認のための電話でした。ここから上京するまでの準備やら、報道関係対応などで大変でしたが、お陰様で懐かしい方々からお祝いの電話が

され和やかな雰囲気でおわりました。これを以て一連の歌会が終了いたしました。一日がかりとなりましたが、多くの人達の関わりの中に、伝統の宮中歌会始が行われたことをこの身で感じて参りました。

昨年、元日の能登地震が能登の皆様を苦しめ、道路の崩壊、ライフラインが止まり、家の倒壊、火災の発生、交通手段も途絶えた未曾有の被害を目の当たりにして遠く九州から祈るばかりでした。

多くの人達が復興に携わり、支援の輪が広がりを見せ、人々の温かさが伝わる日々でした。

そんなある日「のと鉄道」の皆様が復旧に掛ける夢がありました。震災にあつても季節を知り、蕾を膨らませ、正に咲こうとしている沿線の桜並木を被災者の皆さんに見せてあげたい想いが、運転再開へと繋がります。多くの能登の人達を勇気づけたことは言うまでもありません。

私の歌は「のと鉄道」に従事する皆様に捧げる想いを三十一音に込めました。

シルバー「人材センター」甚句



多良見地区 中山 正信

シルバー「人材センター」を甚句にとけばヨ
アー 勤めや自営業やり終えて

まだまだ働く意欲あり
チラシを見て これならと

小遣い稼ぎに入会し

朝は早から手弁当

草取り 剪定 草刈りと

腰をなでなで ひざさすり

きれいになったと感謝され

気分爽快 ヨホホイ

アー 生きがいヨ



令和七年度 (2025)

会員互助会総会 会長挨拶



会員互助会 会長
山永 薫

ご来場の皆様、こんにちは。先程の定時総会に続いての会員互助会総会ということで大変お疲れのこととは存じますが、今しばらくお付き合いください。

挨拶に入る前に昨年も3名の方がお亡くなりになりました。そして今年になって1名の方がお亡くなりになっています。謹んでお悔やみとご冥福をお祈り申し上げます。

また、本日20年継続11名、10年継続25名、役員4名として表彰を受けられた方々本当におめでとうございます。今後とも健康にはくれぐれも気をつけていただき、シルバー人材センターの発展の為に寄与していただければと思います。

さて、本日は、諫早市シルバー人材センター理事長西原様にもご臨席賜り総会を、この新しく改修されました諫早文化会

館で久々に開催することが出来ました。

会員互助会も設立されて19年目を迎えます。当初の会員数からは、減少傾向にあり、原因は色々と考えられると思いますが、何よりも安全・安心が確保されて高齢者に適した就業の機会が与えられることだと思います。

この後に事業報告でお伝えしますが、昨年も同好会の皆様のご協力で「会員作品展」を諫早図書館の展示ホールで開催することが出来ました。「会員作品展」は、諫早市シルバー人材センターを市民にアピールする絶好の機会だと思っています。

今年も「会員作品展」を11月上旬に計画しています。実施要項が出来れば早めに皆様のもとにお届けしたいと思います。会員皆様、日頃作成されています作品を是非この「会員作品展」に出品して頂きますようお願い致します。

今年も昨年のように気候変動による猛暑日の日が続くようで

す。どうぞ健康にはくれぐれも気をつけて、シルバー人材センターの基本理念である「自主」「自立」「共同・共助」のもと、基本方針である「親睦と連帯意識の高揚及び福利厚生活動の充実」に努めつつ、交流会と同好会の活動をもっと発展出来ればと考えます。

特に5年前のコロナからボランティア活動や親睦交流が出来なくなり、その後もその傾向から完全には回復できていないように思います。

回復には今一度、会員一人一人が親睦と連帯意識を強めると共に、何らかの同好会に加入して頂くと共に新たな同好会を立ち上げることをお勧めします。どうぞよろしくお願いいたします。

終わりに諫早市シルバー人材センターの益々の発展と会員皆様のご健康とご多幸・ご活躍を祈念しまして私からの挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

会員作品展のご案内

今年も会員互助会主催の作品展を開催します。同好会会員による絵画や書、写真や手芸作品など趣味や特技を活かした力作を展示する予定です。同好会以外の会員さんも出展可能です。多数の出品とご来場をお待ちしております。

とき：令和7年11月6日(木)～8日(土) ところ：諫早図書館

※昨年の作品展の様子



会員互助会同好会活動

※お問い合わせは事務局まで。



囲碁同好会

- 会員数：7名
- 年会費：1,000円
- 代表者：戸塚 勝



ご存じのように囲碁は白石と黒石とで地所を取り合うゲームです。古来からあり現在ではAIの研究などもされている、古くて新しいゲーム

です。ここは慎重に、ここからは勝負に！何か人生の歩みにも通じると感じることもあります。囲碁は人との知り合い作り、老化予防にも効果があるといわれます。土曜日の午後1時から小栗ふれあいセンターで行っています。ご参加お待ちしております。

【毎月第2・第4土曜日 13時～17時 小栗ふれあい会館】

旅行同好会

- 会員数：31名
- 年会費：1,000円
- 代表者：田中 教一



会員が健康の増進と会員相互の親睦を促進するため、旅行を実施しています。会員同士旅行するのも最高に楽しいです。郷土料理を堪能し、歌に踊りに時間を忘れて愉しみます。旅行が大好きな会員大歓迎です！

【年2回1泊2日 九州内(旅行代金実費)】

卓球同好会

- 会員数：19名
- 年会費：4,800円
- 代表者：松尾 純夫



卓球同好会は、毎月第1・第3・第4日曜日の3回活動しております。男性10名、女性9名の19名。卓球の練習のほか各自の健康の話、野菜や花作りの話題など、賑やかで楽しい2時間です。シルバー会員の皆様、ぜひ私たちの楽しい同好会に入部されてみませんか？お待ちしております！

【毎月第1・第3・第4日曜日 13時～15時 小栗ふれあい会館】

カラオケ同好会

- 会員数：13名
- 年会費：3,000円(半期ごと)
- 代表者：北村 義宣

毎月の第1・第3土曜日、午前9時～12時までの間、カラオケ用のDVDから課題曲(男性分と女性分)を選定して練習しています。年間2、3回ほど舞台付きのカラオケスタジオなどで発表会を実施。練習時間や発表会を通して、楽しい時間を過ごす交流の場です。入会は随時受け付けており、初心者への入会も大歓迎。気軽に見学に来てください。



【毎月第1・第3土曜日 9時～12時 西諫早ふれあい会館】

手芸同好会

- 会員数：10名
- 年会費：1,000円
- 代表者：久保 啓子



縫い物・編み物をそれぞれに習いながら、小物や色んな手芸品を作って楽しんでいます。会員同士の親睦も深まりますよ。興味のある方はぜひご参加ください。

【毎月第1・第3木曜日
13時～16時 社会福祉会館】

太極拳同好会

- 会員数：6名
- 年会費：1,000円
- 代表者：川尻 幸子



太極拳はゆったりとした動きの中で、身体の機能を高め、脳の活性化にもつながると言われています。一緒に楽しみませんか？

【毎月第1・第2・第4木曜日
午前中 社会福祉会館】

書道同好会

- 会員数：5名
- 年会費：1,000円 教材費：毎月600円
- 代表者：本田 紘



実用書道会として、筆ペン・ペン・ボールペン・小筆を使って冠婚葬祭ののし袋、年賀状の宛先、宛名書きや小筆(毛筆)による手紙など、日常生活に必要な「書くこと」に挑戦しております。

【毎月第1・第3日曜日
9時～12時 諫早市民センター】

会員募集 特に女性の方 **大歓迎** です

入会説明会は毎月20日(12月・1月は除く)の14時から社会福祉会館にて開催しています。諫早市内にお住まいで、元気で働く意欲のあるご友人やご近所の方がいらっしゃいましたら、入会説明会へお誘いください。

【説明会日】

10月20日(月) 11月20日(木) 2月20日(金) 3月19日(木)

事務局伝言板

要注意

熱中症に注意しましょう!

9月に入ってもまだまだ暑い日が続いています。就業中はこまめな水分・塩分補給を行い、会員同士で声かけを行うなど、熱中症対策をしっかり行いましょう。もしも、自力で水が飲めない、応答がおかしいなど異変を感じたら、ためらわず救急車を呼びましょう。

熱中症対策



適切な予防をして熱中症を防ぎましょう

編集後記

原田 紀夫 委員

「今日も熱中症警戒アラートが発表されています。室内のエアコンを適切に使用し、水分や塩分をとって過ごして下さい。また、不要不急な外出を控えて下さい。危険な暑さです。命に関わる暑さです。」等報道されました。何日間続いたでしょうか。「のんのこ」八十五号が皆様方のお手元に届く頃には「リーニン」と虫の鳴き声を耳にするような秋の気配を感じるようになっていくでしょうか。

また、日本列島を二分するような気候でもありました。豪雨で甚大な被害が出たり猛烈な暑さで最高気温を更新したりとそんな日本列島の夏でした。長く続いた夏に疲れが出やすい時季かと思えます。どうぞご自愛下さい。

まとまりのない「編集後記」になってしまいました。文を書くのは難しいなど痛感している次第です。現場を離れて二十数年、当時を回想しながら書いてみました。

最後になり申し分けありませんが「のんのこ」八十五号発行に際して寄稿して下さいました会員の皆様方にお礼申し上げます、次号以降に我も一筆書いて見ようと思われる会員の皆様方のご寄稿お待ちしております。

表紙の写真は、シルバー人材センター会員が撮影したものです。

令和七年九月 発行